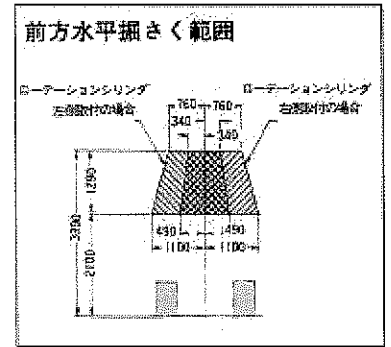
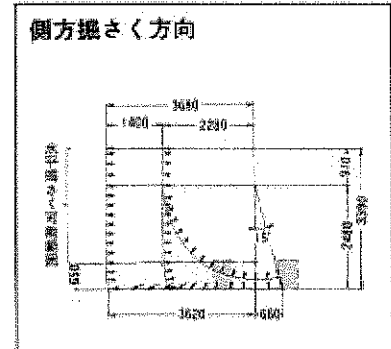
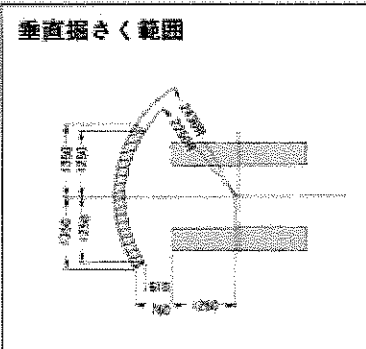
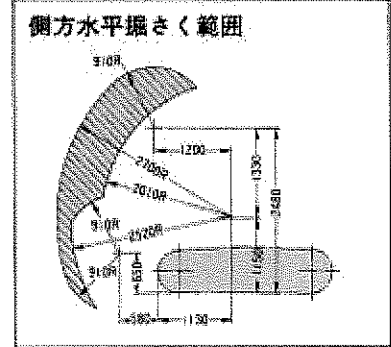
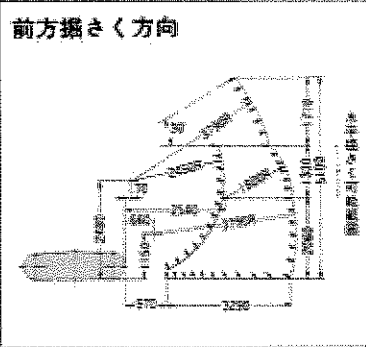


ロータリーパーカッションドリル(クローラタイプ)

仕様

モデル	70-ドリル	
メーカー	鉱研工業	
型式	RPD-130C	
掘さく口径 (mm)	101~170(最大225)	
掘さく深度 (m)	80(対象地層により変わる)	
使用コード	サイズ (mm)	89~216
	長さ (m)	1500(標準)~2000
ドリルヘッド	型式	KD-800B-1
	打撃数 (bpm)	200(High)3000(Low)
	打撃力 (N-m)	735(High)420(Low)
	回転数 (rpm)	36~80
	トルク (kN-m)	最大8
給進装置	給進方式	オイルモータとチェーンの組合せ
	給進力 (kN)	59
	引抜き力 (kN)	59
	給進速度 (m/min)	6.5
	早送速度 (m/min)	30(最高)
	ストローク長 (mm)	2600
	ガイドセル長 (mm)	5500
ロッド交換し装置	方式	油圧式、ハワックアップとオートマチックブレイカの組合せ
	パイプサイズ (mm)	最大径216
	ブレークトルク (kN-m)	23
走行装置	方式	クローラ
	走行速度 (km/h)	3.0
	登坂能力 (°)	30
走行時機体寸法(L×W×H)	6944×2300×2400	
重量 (kg)	10400	
パワーユニット	原動機 (kw/rpm)	96/2000
	燃料タンク (L)	150
	オイルポンプ 吐出量	350(Mpa)
	(可変容量型使用) 吐出圧	max.280

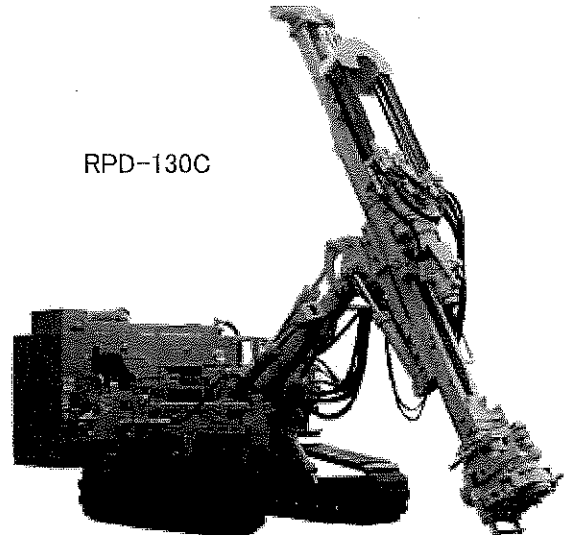
作業範囲



特長

- 高性能ドリルヘッド搭載
高速回転、高打撃出力のKD-800ドリルヘッド搭載により、大口径掘さくを容易にし、穿孔スピードも一段と高まりました。
- 安定した掘さくを実現
高速回転域において800kgf/mの回転力に加え6tの押しと引抜き力を備えているため、安定した掘さくが可能です。
- 付帯作業の軽減
オートマチックロッドブレイカーによりドリルロッドの切離し作業が簡便化され作業効率が飛躍的に向上しました。
- 扱いやすい制御機構
コントロールパネルの移動を油圧化し上下50cmの移動と180°のスイングがレバー操作出来るため、クローラ機上の運転席でも掘さく操作が可能になりました。
- 広範囲な掘さく方向
5要素のリンク機構を有するローディングデバイスが掘さく方向を広範囲に確保します。

RPD-130C



特殊機械